

平成20年3月28日(金)

「春爛漫の墨提に舟で桜を愛で、向島に 花街文化を訪ねる優雅な一日」ツアー

向島は、隅田川の堤(墨提)に八代将軍・徳川吉宗が護岸用に桜を植えて以来、桜を愛で、舟遊びやお茶屋遊びに興じる江戸市民で賑う行楽地になりました。明治以降も文人墨客が集まり、風情ある花街文化を受け継ぎ、今も13の料亭に100名を越える芸妓が、その伝統と格式を守り続けています。江戸の香りを残すこの向島で、桜の盛りに舟遊びを楽しみ、お茶屋遊びに興じてみませんか。

〔集合場所・行程〕

- 9時30分 朝夕小型船乗場集合(大江戸線「勝どき」駅から黎明橋をわたり徒歩5分)
- 9時40分 屋形舟でお台場海浜公園入り江へ。
- 10時10分 海浜公園着。船内で「都都逸」をゆったり楽しめます。
- 10時40分 海浜公園発。隅田川をさかのぼります。
- 11時40分 桜橋近くの専用棧橋で下船。花街をまとめる向島墨提組合へ。
- 11時50分 花街の歴史を聞きます。
- 12時20分 料亭へ移動。
- 12時30分 会席料理を味わいながら芸妓の踊りやお座敷遊びに興じます。
- 15時30分 向島墨提組合へ戻り、解散。

〔料金・申込み方〕

- お一人様 23,000円(乗船料、船内茶菓、講師料、昼食代、花代、保険料等を含む)
- 募集人数 32名(申込者多数の場合は抽選となります)
- 申込み方 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、「向島に花街文化を訪ねる」係と記入し、往復葉書で墨田区文化観光協会宛(〒130-0001 吾妻橋1-16-1)にお送り下さい。1通につき2名まで申込み可能です。
- 締切日 3月19日(土)の消印まで有効です。

旅行企画・実施／エルダークラブ
企画協力／墨田区文化観光協会